

1.1. 基地の返還及び跡地利用

(1) 駐留軍用地の利用状況

昭和36年1月1日から平成20年3月31日までに返還された駐留軍用地は4,860千㎡となっており、そのうち、公共事業により整備されたもの(実施中及び計画中包含)は2,180千㎡で、返還面積全体の44.9%となっている。利用形態では、個人、企業による利用が3,012千㎡で62.0%、保全地は330千㎡で6.8%、公共利用は728千㎡で15.0%、自衛隊の利用は305千㎡で6.3%、米軍への再提供は238千㎡で4.9%、利用困難地等については247千㎡で5.1%となっている。

駐留軍用地跡地利用状況(総括表)

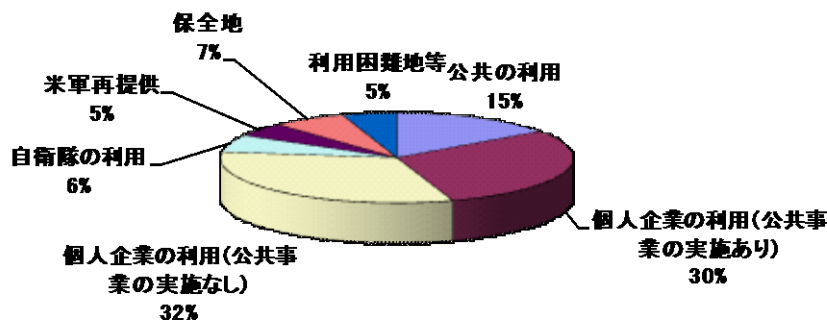
単位：千㎡、%

返還面積	公共事業の実施状況							
	完了		実施中		計画中		合計	
	返還面積	%	返還面積	%	返還面積	%	返還面積	%
4,860	2,180	44.9	0	0.0	0	0.0	2,180	44.9

公共、個人、企業、自衛隊、米軍再提供、保全地等の利用の別									
公共の利用		個人、企業の利用				自衛隊の利用		米軍への再提供	
		公共事業の実施あり		公共事業の実施なし					
返還面積	%	返還面積	%	返還面積	%	返還面積	%	返還面積	%
728	15.0	1,452	29.9	1,560	32.1	305	6.3	238	4.9

保全地		利用困難地等	
返還面積	%	返還面積	%
330	6.8	247	5

駐留軍用地跡地利用状況



① 公共事業による整備

公共事業により整備対象となっている跡地は、2,180千㎡で返還面積の44.9%となっており、そのうち、事業完了が2,180千㎡、事業実施中が0千㎡となっている。石川地区では、住宅用地整備事業、道路整備事業、ダム等の事業が主に実施されている。具志川地区においては、道路整備事業、住宅用地整備事業、公共施設整備事業が主で勝連地区においては、土地改良事業、道路整備事業、公園整備事業、与那城地区では、土地改良事業、道路整備事業が主に実施されている。

② 公共の利用

公共の利用は、728千㎡で返還面積の15.0%となっており、道路、学校用地、ダム用地、市営団地、学校用地、公園用地、市民劇場等の公共施設用地として利用されている。

③ 個人、企業の利用

個人、企業の利用は、3,012千㎡で返還面積の62.0%となっており、そのうち、公共事業が実施されたものが1,452千㎡で29.9%、公共事業が実施されなかったものが1,560千㎡で32.1%となっている。石川地区においては、農用地、ゴルフ場、宅地、リゾート施設用地、工場用地等に利用され、具志川地区においては、農用地、宅地等に利用され、勝連地区では、病院用地、宅地、農地等の利用、与那城地区においては、農用地、宅地、リゾート施設用地等に利用されている。

④ 自衛隊の利用

米軍から引き継がれ、自衛隊が利用している跡地は305千㎡で、返還面積の6.3%となっている。具志川地区では、海上自衛隊送信所、勝連地区では、陸上自衛隊勝連分屯地がある。

⑤ 米軍再提供

米軍からの返還後、再度米軍に提供した跡地は238千㎡、返還面積の4.9%で、キャンプ・コートニーの米軍住宅用地となっている。

⑥ 保全地

保全地として利用されている跡地は330千㎡で、返還面積の6.8%となっている。主に石川地区の弾薬庫跡地で、風致地区、水資源涵養林、保安林となっている。

⑦ 利用困難地等

跡地利用の困難な土地、利用未定地は247千㎡で、返還面積の5.0%となっている。返還跡地につきましては、地権者と調整しながら可能な限り跡地の有効利用の促進に努めているところですが、山林原野等の傾斜地であり地形的に使用が困難なことが主な理由となっている。

(2) 返還軍用地の施設別概要

この返還軍用地の施設別概要については、前述した施設別返還跡地の利用状況における返還施設について、これまで資料等により施設概要が確認されたものについてまとめたものである。

【天願通信所】

① 接收の経緯

この地域は、市の中央部の比較的平坦な場所にあり、戦前は、一部農家が点在する程度で畑が大半を占める優良農地であった。

昭和20年米軍の沖縄占領と同時に、この地域は、米陸軍が物資集積所として使用開始し、その後昭和36年に通信隊が配置された。

② 返還後の土地利用状況

昭和48年9月15日に大幅な返還が行われ、昭和58年6月30日までに974千㎡の全部返還がされた。

平成3年度に天願土地区画整理事業が完了し、返還跡地には、市役所をはじめとする公共施設や学校、住宅地、郊外型店舗などが建設され、「みどり町」として新しい町が形成されている。

【天願棧橋(一部)】

① 接收の経緯

米軍は昭和20年沖縄占領と同時に、この地域を海兵隊基地として接收し、その後昭和25年7月には、棧橋が建設され、嘉手納弾薬庫地区への弾薬等の搬入港として使用していた。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、昭和46年8月31日に全施設の78%にあたる69千㎡が返還されたが、これは本来の返還とは異なり、米軍が占領権を取得したものの、地主等の激しい反対闘争に会い、一度も使用することなく、その権限を放棄した地域である。

この地域は、一部農耕地と遊休化している部分もあるが、住宅地としても利用されている。

【キャンプ・コートニ(一部)】

① 接收の経緯

この地域は、昭和20年米軍の沖縄占領と同時に米陸軍の物資集積所や兵舎として接收され、その後昭和33年に米海兵隊の基地として利用された。

② 返還後の土地利用状況

返還地757千㎡のうち169千㎡は自衛隊に、238千㎡が米軍に再提供

されており、12千㎡が河川整備や道路整備の公共事業が実施されている。

この地域は、一部農耕地と遊休化している部分もあるが、住宅地としても利用されている。

【キャンプ・マクトリアス（一部）】

① 接收の経緯

この地域は、昭和20年米軍の沖縄占領と同時に米陸軍が駐屯し、物資集積所として、使用を開始したが、昭和32年に至り、米海兵隊基地司令部が配置され、沖縄における海兵隊施設の維持管理及び海兵隊の後方支援業務を統括する任務を果たすことになり、その後、基地司令部がキャンプ瑞慶覧に移駐し、兵舎として使用されるようになる。

② 返還後の土地利用状況

これまで12千㎡が返還され、その大部分が返還前に黙認耕作地として使用されていたため、返還後も引き続きその大半は農地として利用されており、道路整備事業や住宅地として利用されている。

【平良川通信所】

① 接收の経緯

この地域は、字平良川の東方近くに位置し、戦前、一部に人家が点在するもその殆どが畑として利用されていたが、終戦と同時に、米陸軍の物資集積所として接收され軍用地となりその後、昭和36年7月に至り当該地域は陸軍通信隊の通信基地となる。

② 返還後の土地利用状況

これまで545千㎡が返還され、返還前から大部分が黙認耕作地であったため、返還後も引き続き農耕地として利用されている部分が多く、その他の地域については、公共施設等が建設され、又、一部地域は宅地として利用されている。

【キャンプ・ハーグ】

① 接種の経緯

この地域は、沖縄市字登川、知花及びうるま市字赤道にまたがる国道329号線沿いに位置し、戦前一部に集落や小学校の公共施設があり、その周辺は農地として利用されていた。昭和20年、米軍の沖縄占領と同時に米海兵隊の駐屯地となり、第3海兵師団や第12海兵連隊が常駐し、補給、通信、医療、輸送、修理等の各部門が集中する米海兵隊の中核基地として機能していた。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、沖縄市とうるま市にまたがる全面積736千㎡の地域で、うち32千㎡がうるま市に属し、昭和39年6月と昭和52年5月にそれぞれ12千㎡と20千㎡が返還され、全てが住宅用地として利用されている。

【赤道サイト】

① 接種の経緯

この地域は、沖縄市明道の集落地内の小高い丘の上にあって接收前まで原野であった。戦後まもなく米陸軍が軍用地として使用し、昭和41年頃には米軍基地をパトロールする警備部隊の駐屯地と使用された。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、沖縄市とうるま市にまたがり、うち3千㎡がうるま市に属し、昭和47年4月に全面返還され、3千㎡全てが住宅用地として利用されている。

【石川ビーチ】

① 接收の経緯

この地域には、戦前字石川の集落があり、昭和20年4月米軍の石川進攻により一帯の家屋等は悉く破壊され、その後当該地域には、中部一帯の難民を収容する難民収容所が設置された。

昭和22年に至り、米陸軍は、当該地域の自然環境が保養地（ビーチ）としてすぐれていることから同地域に収容した難民を強制的に移動させ、米軍人及びその家族のための保養施設として昭和47年5月に返還されるまで使用した。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、88千㎡が返還され、返還後約5年間も放置されていたが、昭和52年から石川白浜原土地区画整理組合施行による土地区画整理事業により住宅地を中心に公共施設等の整備が図られた。

【東恩納弾薬庫】

① 接收の経緯

米軍は、昭和20年沖縄占領と同時に地域住民を強制的に立退かせモータープールや物資集積所として使用するため接收した。その後昭和25年7月当該地には弾薬庫やナイキ関連施設等が建設され、漸次基地の強化がなされ、以後昭和46年6月30日付で返還されるまで主に弾薬庫として使用されていた。

② 返還後の土地利用状況

これまで818千㎡が返還され、県道6号線沿いの石川東恩納、石川前原、石川伊波及び石川山城一帯は既に住宅が建ち、市街地の傾向にあった、昭和53年より前原土地区画整理事業により住宅地を中心に公共施設（学校、県営、市営住宅、公園）等の整備が図られた。

又、旧楚南集落跡地については、平成15年から国の支援でアドバイザー事業により跡地利用計画を進めている状況である。

【石川陸軍補助施設】

① 接收の経緯

この地域は、県道24号線をはさんで石川東恩納と栄野比の相対する高台に位置し、両地区とも接收前は、農地として利用されていた。

昭和32年9月3日に米海兵隊のナイキ・ミサイル基地として新規に接收され、その後逐次情報通信用レーダー施設が設置される等、基地の強化がなされていった。なお、石川東恩納側のミサイル誘導基地をAサイト、栄野比側のミサイル発射基地をBサイトと称していた。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、石川東恩納と栄野比にまたがる地域であるが、206千㎡が返還され、工場用地、ゴルフ場、社会福祉施設、住宅用地として利用されている。国道沿いの一部が森林地域となっているが、その全域に都市地域が重複している。

【嘉手納弾薬庫地区】

① 接收の経緯

この地域は、沖縄市、うるま市、嘉手納町、読谷村、恩納村の2市1町2村にまたがる広大な面積を占め、昭和20年米軍の沖縄占領と同時に使用が開始され、当初は、嘉手納飛行場に隣接する地域に嘉手納弾薬庫、比謝川サイト、波平弾薬庫が構築され、その後読谷合同弾薬処理場、陸軍サービス弾薬庫、知花弾薬庫、嘉手納タカン弾薬庫、嘉手納ボルタック弾薬庫及び東恩納弾薬庫が次々と構築され、施設の拡張、機能強化が図られてきた。この施設は、米軍嘉手納飛行場やキャンプ・ハンセンなどの海兵隊基地とも隣接し、空軍、陸軍及び海兵隊の各種兵器の貯蔵庫として、また極東地域への弾薬類の総合補給基地としての役割を担っている。

② 返還後の土地利用状況

これまで524千㎡が返還され、この地域は、緑豊かな森林地域にあることから大部分が水資源涵養林や倉敷ダム等の治水施設として利用され、沖縄自動車道や国道329号バイパス及び農地や住宅用地として利用されている。

【ホワイト・ビーチ地区】

① 接收の経緯

昭和16年今次大戦の勃発により、日本軍はこの地域を陸軍戦車部隊の駐屯地として接收し、逐次拡大強化をはかり、米軍の上陸に備えていた。

昭和20年4月当該地域占領した米軍は、その有利な自然的、地理的条件を利用して軍港とその関連施設を建設し、その周辺及び勝連平敷屋の全地域を軍港背後地として接收した。その後、当該地域には、棧橋等の港湾施設が次々と拡張、新設され、本島各基地への弾薬及び軍需物資の搬出入港、船舶等への燃料燃料補給地あるいは原子力潜水艦の寄港地として使用されていた。

現在この地域には、棧橋、貯油タンク及び兵舎等の建物等港湾機能維持上のあらゆる施設が完備され、兵員及び軍需物資の搬出入港や原子力潜水艦等の寄港地として使用されている。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、366千㎡が返還され、返還前に黙認耕作地として利用された部分は、未整備のまま引き続き農地として使用されているが、その有効利用を図るために、農村環境整備事業を実施し整備が図られている。134千㎡が陸上自衛隊に再提供され、一部が住宅地として利用されている。

【西原陸軍補助施設 Aサイト】

① 接收の経緯

この地域は、昭和34年2月12日にナイキ・ハーキュリーズ誘導基地として接收され、米陸軍第30砲兵旅団ミサイル部隊の支配下にあった。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、62千㎡が返還され、返還跡地は、北に金武湾、南に中城湾が眺望できる景観のいい場所にあり、主に総合病院用地として利用されている。

【西原陸軍補助施設 Bサイト】

① 接收の経緯

この地域は、昭和34年2月12日にナイキ・ハーキュリーズ誘導基地として接收され、米陸軍第30砲兵旅団ミサイル部隊の支配下にあった。

② 返還後の土地利用状況

この地域は、136千㎡が返還され、ほとんどが農地として利用されされている。

【伊計島沿岸警備隊】

① 接收の経緯

この地域は、与那城伊計の一面に位置し、戦前は甘藷等を主とする農耕地であったが、昭和20年の始め頃には、旧日本軍が一時駐屯していた。終戦と同時に米軍によって接收され、通信施設等の建設がなされたが、当該施設は、在沖米軍の直接の指揮下にはなく、ハワイ在の司令部からの指令により沿岸警備隊の任務にあたっていた。

この地域は、当該施設の機能が本島北部（東村）へ移転したことに伴い、昭和39年9月30日に全面返還された。

② 返還後の土地利用状況

施設面積109千㎡が返還されたが、主に個人、企業の利用による観光リゾート施設として利用され、残りが保安林としての利用となっている。

資料：返還軍用地の施設別概要（沖縄県労働渉外部）

市町村別・施設別返還跡地利用状況

平成21年3月31日現在

単位：千㎡

市町村名	施設名	返還年月日・面積		公共事業の実施状況						公共、個人、企業、自衛隊、米軍再提供、保全地等の利用の別															
		年月日	面積	完了		実施中		計画中		公共の利用		個人、企業の利用				自衛隊の利用		米軍の再提供		保全地		利用困難地等			
				事業名	完了年	面積	事業名	面積	事業名	面積	利用の状況	面積	公共事業の実施あり		公共事業の実施なし		施設名等	面積	施設名等	面積	保全地の内容	面積	理由等	面積	
													利用の状況	面積	利用の状況	面積									
うるま市 (石川地区)	嘉手納弾薬庫地区 (東恩納弾薬庫)	S40.6.30	68										農地	68											
		S47.5.14	750	前原土地区画 整理事業	S62	214					住宅用地	214							風致地区	21					
	嘉手納弾薬庫地区	S58.3.31	107	前原西土地区 画整理事業	H14	122					住宅用地	122			農地	170									
		S58.3.31	107	伊波中学校	S63	22					学校用地	22													
		H7.12.31	359	倉敷ダム		107					ダム用地	107													
H12.2.29	15	倉敷ダム		359					ダム用地	359															
				H1	3					道路	3														
				H17	9					道路	9														
		計	1,299			836			0		0														
石川陸軍補助施設	石川陸軍補助施設	S49.8.3	58	道路改良事業	H1	1					道路	1													
		計	58			1			0		0														
キャンプ瑞慶覧	キャンプ瑞慶覧	S48.8.15	3	道路改良事業							道路	3													
		S52.3.14	0																						
		計	3			3			0		0														
伊波城観光ホテル	伊波城観光ホテル	S54.6.30	60	県営住宅石川 団地							県営住宅石川 団地	24													
		計	60			24			0		0														

市町村別・施設別返還跡地利用状況

平成21年3月31日現在
単位:千㎡

市町村名	施設名	返還年月日・面積		公共事業の実施状況						公共、個人、企業、自衛隊、米軍再提供、保全地等の利用の別														
		年月日	面積	完了		実施中		計画中		公共の利用		個人、企業の利用				自衛隊の利用		米軍の再提供		保全地		利用困難地等		
				事業名	完了年	面積	事業名	面積	事業名	面積	利用の状況	面積	公共事業の実施あり		公共事業の実施なし		施設名等	面積	施設名等	面積	保全地の内容	面積	理由等	面積
													利用の状況	面積	利用の状況	面積								
	石川ビーチ	S44.8.31	2	石川白浜原土地区画整理事業 石川白浜原土地区画整理事業	S55	2						住宅用地	2											
		S47.5.14	86		S55	86						住宅用地	86											
		計	88					0		0		0		88		0		0			0			0
	送電線施設	S44.6.30	42	道路改良事業		42				道路	42													
	合計	1,550			994		0		0		570		424		315		0		0		228		13	
うるま市 (具志川地区)	嘉手納弾薬庫地区	S51.11.30	8	自動車道								道路	28								水資源涵養林	8		
		S62.8.31	28											農業用地	0									
		H4.3.31	0											農業用地	2									
		H4.5.14	2																					
		H12.2.29	5		国道バイパス	H17	5				道路	5												
	計	43			33		0		0		33		0		2		0		0		8		0	
	石川陸軍補助施設	S49.8.3	148																		森林	64	工業導入予定地	30
		計	148			0		0		0		0		0		54		0		0		64		30
	天願棧橋	S46.8.31	69																				傾斜地	22
		計	69			0		0		0		0		0		47		0		0		0		22
キャンプ・コートニー	S46.6.30	396																				傾斜地	60	
	S49.5.31	52																				傾斜地	36	
	S58.10.31	295																						
	H4.5.14	0																						
	H5.3.31	12	天願川河川整備事業		12				天願川河川整備事業	12														
	H5.3.31	2																						
	H8.1.31	0	県道75号線市道102		0				道路	0														
	H9.9.30	0	7号線		0				道路	0														
	H10.9.30	0																						
	H18.1.31	9	県道224号	H18	9				道路	9														
計	766			21		0		0		21		0		240		171		238		0		96		

市町村別・施設別返還跡地利用状況

平成21年3月31日現在
単位：千㎡

市町村名	施設名	返還年月日・面積		公共事業の実施状況						公共、個人、企業、自衛隊、米軍再提供、保全地等の利用の別													
										公共の利用		個人、企業の利用				自衛隊の利用		米軍の再提供		保全地		利用困難地等	
		年月日	面積	完了		実施中		計画中		利用の状況	面積	公共事業の実施あり		公共事業の実施なし		施設名等	面積	施設名等	面積	保全地の内容	面積	理由等	面積
				事業名	完了年	面積	事業名	面積	事業名			面積	利用の状況	面積	利用の状況								
	天願通信所	S48.9.15	946	天願土地区画 整理事業		946							住宅用地	946									
		S58.6.30	28	天願土地区画 整理事業		28							住宅用地	28									
	計		974			974								974									0
	キャンプ・マク リアス	S39.6.30	6										住宅用地	6								民有地	0
		H4.5.14	0										住宅用地	1									
		H4.8.31	1																				
		H8.1.31	5	県道 224 号線		5				道路	5												
	計		12			5					5				7								0
	キャンプ・ヘーグ	S39.6.30	12										住宅用地	12									
		S52.5.14	20										住宅用地	20									
	計		32			0								32									0
	平良川通信所	S43.6.30	166										住宅用地	90									
		S44.8.31	202	復帰記念会館		8				復帰記念 会館	8		農業用地	76									
				中央公民館		7				中央公民 館	7		住宅用地	59									
				市民芸術劇場		33				市民芸術 劇場	33		農業用地	94									
				高齢者創作館		1				高齢者創 作館	1												
		S48.6.30	54	福祉センター		1				福祉セン ター	1		住宅用地	49									
		S49.4.30	123	公民館		1				公民館	1		保育園	3									
計		545			51					51			494									0	
	キャンプ瑞慶覧	H18.12.31	0										宅地	0									
	計		0											0									0
	陸軍貯油施設	S59.3.31	1	県道75号線		1				道路	1											民有地	0
		H3.12.31	0																			民有地	0
		H4.12.31	0																			民有地	0
		H6.3.31	0																				0
		H17.9.30	1	市道昆布2-79号線	H17	1				道路	1												0
計		2			2					2				0								0	
	赤道サイト	S47.4.18	3										住宅用地	3									

市町村別・施設別返還跡地利用状況

平成21年3月31日現在
単位:千㎡

市町村名	施設名	返還年月日・面積		公共事業の実施状況						公共、個人、企業、自衛隊、米軍再提供、保全地等の利用の別																	
		年月日	面積	完了		実施中		計画中		公共の利用		個人、企業の利用				自衛隊の利用		米軍の再提供		保全地		利用困難地等					
				事業名	完了年	面積	事業名	面積	事業名	面積	利用の状況	面積	公共事業の実施あり		公共事業の実施なし		施設名等	面積	施設名等	面積	保全地の内容		理由等	面積			
													利用の状況	面積	利用の状況	面積					保全地の内容	面積					
	道路施設	S44.6.30	1	市道		1					道路	1															
	水道施設	S44.6.30	6	市道		6					道路	6															
	合計		2,601			1,093		0	0			119		974		879		171		238		72		148			
うるま市 (勝連地)	西原陸軍補助施設	S48.6.30	56												病院	21								35			
		S49.4.30	22												農業用地	22											
		計	78			0		0	0			0		0		43		0		0				0	35		
	ホワイト・ビーチ地区	S48.5.1	134													陸上自衛隊勝連分屯地	134										
		S51.12.31	221	町道		23				道路公園	23				宅地			64									51
		H9.3.31	0	公園		5					5				畑			34									
		H10.3.31	2	土地改良		44									農用地			44									
	H10.8.30	9	町道	H10	2				道路県道	2				宅地	0												
計	366			83		0	0			39		44		98		134		0				0	51				
通信施設	S36.8.31	24													農地・宅地	24											
合計		468			83		0	0		39		44		165		134		0				0	86				
うるま市 (与那城地区)	西原陸軍補助施設	S48.6.30	6												宅地	6											
			114												農業用地	114											
		計	120			0		0	0		0		0		120		0		0					0			
	伊計島沿岸警備隊	S39.9.30	109												リゾート施設	79					保安林	30					
通信施設	S39.9.30	12	土地改良事業		10							農用地	10														
合計		241			10		0	0		0		10		201		0		0				30	0				
合計		4,860			2,180		0	0		728		1,452		1,560		305		238				330	247				

うるま市返還施設区域

凡例	
	米軍施設
	自衛隊施設
	返還施設区域

